

(様式第4号)

上田市行財政改革推進委員会 会議概要

1 審議会名	第5回上田市行財政改革推進委員会
2 日時	平成28年2月5日 午後1時30分から午後3時まで
3 会場	市役所本庁舎 5階 第3会議室
4 出席者	増澤延男会長、佐藤和雄副会長、石巻一男委員、岩木功委員、越田明子委員、小林哲哉委員、斎藤重一郎委員、竹内充江委員、竹村尚美委員、手塚たつ子委員、中村彰委員、丸山理英子委員、宮下省二委員、山浦美幸委員 欠席：山浦健太郎委員
5 市側出席者	宮川総務部長、井出行政改革推進室長、西澤行政改革推進係長、田中公共施設マネジメント係長
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	1人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	平成28年2月17日

協 議 事 項 等

1 開 会

2 あいさつ(増沢会長)

本日の会議はこれまで審議してきた2つの案件について、最終の答申案として御審議いただきたい。2月16日は市長へ答申することとなっている。本日が実質最後の審議となる。2つの案件ともより良いものにするため、委員の皆さまの御協力をいただき、取りまとめていきたいので、よろしくお願ひしたい。

3 協議事項

(1) パブリックコメントの状況について

(事務局) 1月28日より実施しており、現時点では意見等は事務局に来ていない状況である。

(2) 第三次上田市行財政改革大綱について

- ・資料に沿い、事務局から前回案における意見等に係る修正点について説明
- ・以降、協議

(委員) P23の図で、「上田市行財政改革推進体制」となっている紺色の部分が、隣の「市議会」より小さい。マネジメントの体制図のようにならないか。「答申・提言」も横並びのほうが見やすく、メッセージが伝わりやすいのではないか。

(事務局) 市民の皆さんが見てもわかりやすいように工夫したい。

(会長) P24の進捗管理だが、こういうものは定期的という表現でよいか。何年に一度とかもあるが。

(事務局) それぞれの取組があり、その都度、タイムリーに実施していきたい。新年度に取組がスタートするが、行財政改革推進委員会でも進捗状況について管理していく予定であり、過去には事業仕分けや市民による事業評価も実施しており、これらも次においてはどう進めていくかも御審議いただくことになると思われることから「定期的」という表現とした。

(委員) P18の表の中の下、人口ビジョンとなっている所に点線があるがこれは何か。

(事務局) 重なっている図形が薄く写ってしまっているため修正したい。

(委員) P20(1)アで、「その提供体制」という部分がわかりにくい。

(事務局) 「体制」に改めたい。

(委員) P23の推進体制の表で、「市民・自治会・・・」の部分で、「住民自治組織」も入れたらどうか。

(事務局) 文言を入れて調整したい。

(委員) P18の概念図があるが、上田市版人口ビジョンが文中に出てこないため総合計画との関連が分かりにくい。

- (事務局) 概念図の表記については工夫したい。
(委員) 文章が、ですます調と体現止めになっているが。
(事務局) 注釈については体現止めに統一させていただいた。

(3) 上田市公共施設マネジメント基本方針について

- ・資料に沿い、事務局から前回案における意見等に係る修正点について説明
- ・以降、協議

(委員) P24の施設類型の1市民文化系施設で、地縁団体は入るのかどうか。また、最後に、「維持管理していきます」とある。他の施設類型にもある。「維持管理を行います」ではないか。

P24の最後に「(例えば・・・)」とある。これらの施設は、ここに掲載して差し支えないものなのか。今後議会等への説明もあることから検討が必要ではないか。3スポーツ・レクリエーション系で、最後から2行目に「一部の施設については」とあるが、特にこの文言を入れる必要があるのか

P25の5学校教育系施設で、「余剰スペース」とあるが、空き教室のことか。「空き教室等の余剰スペース」となるのでは。その下の行で、「多用途の公共施設を併設」とあるが、下の6子育て支援施設の児童館、児童センター等を指しているのか。他にもカッコ書きで例示されているが、どこかまとめて記載した方がよいのではないか。

P26の9行政系施設で、「分散した本庁機能」で「分散」は削除したほうがよいのではないか。12供給処理施設で、「新たな提案」とあるが不要ではないか。

(事務局) 第5節全体についてこれまで御審議を頂かなかった。記載内容が庁内で市役所としての位置付けがされていないものが各施設類型に多々ある。

総務省の求める総合管理計画では、施設類型ごとにも基本方針を定めるようにという条件があるが、具体的な施設名の列挙については、確実な部分に収めるべきだろうと考えるので、御指摘の部分については、方針については前段の5原則を反映し、決まっているものを記載したい。

維持管理については、表現を訂正したい。遊休資産については、譲渡、集約等、今後の場所やキャパ等もあるため調整したい。

(会長) 今回の部分は大変重要である。これを作成する意味が思いとして入っている。今後実施していかなければならないが、具体的に記載されている部分は検討が必要ではないか。ただ、それらを包括した中でどこかにうたっておくことは大切ではないか。今後、統合や廃止することは沢山あるだろうから記述する必要はあるが、まだ進んでいないことまで記載するのも問題のため慎重にお願いしたい。

(休憩)

(4) 答申案について

事務局より、答申の方法と答申書の内容について説明。また、本日までの審議内容とパブリックコメントが現在進行中のため、最終調整については、会長と事務局へ一任していただきたい旨を語る。

(委員) 最後の部分で、「期待します」とあるが、みんなこのような表現か。

(事務局) 過去の1次、2次の結びはこのような表現だった。答申の表現については様々で、「申し添えます」等もある。

事務局案について承認される。

(委員) 色弱で、生まれつき色がよく分からない。大綱やマネジメントのグラフで様々な色を使っているが、可能であれば線を引っ張って説明書き等を付けていただきたい。

(会長) P9はかなり色を使っている。小さくなるかもしれないが工夫していただきたい。

(事務局) 重要な御指摘かと思う。見やすく分かりやすいようにしたい。

(5) 今後のスケジュール等について

市長への答申日：平成28年2月16日(火)14時から 本庁舎 3階 第一応接室

(事務局) 答申後、市長との懇談も予定しているため、委員の皆さまについては、可能な限り出席をお願いしたい。

(会長) せっかくの機会なので、委員の皆さまは是非とも御参加いただきたい。

(6) その他

(事務局) 意見等あれば、記入用紙により提出していただきたい。また、番号法の施行で1月以降の給与支払いで、法定調書に個人番号の記載が必要なため、委員の皆さまからも利用目的を明示したうえで番号の提供をお願いしたい。後日改めて御案内させていただく。

4 閉会